

貸 借 対 照 表

(単位:千円)

株式会社エスケーアイ

2025年9月30日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【 流動資産】	2,371,704	【 流動負債】	1,644,646
現金及び預金	292,116	買掛金	920,156
売掛金	1,326,956	短期借入金	927
未収入金	11,934	未払金	344,166
商品	713,138	未払費用	89,607
前払費用	34,893	返金負債	11,064
その他の	1,152	未払法人税等	47,619
貸倒引当金	△ 8,487	未払消費税等	87,816
【 固定資産】	597,426	預り金	55,650
(有形固定資産)	221,607	賞与引当金	87,506
建物	195,057	その他の	130
構築物	12,600	【 固定負債】	199,558
工具器具及び備品	13,949	預り保証金	2,548
(無形固定資産)	173	退職給付引当金	154,299
ソフトウェア	173	資産除去債務	41,471
(投資その他の資産)	375,645	長期未払金	1,240
差入保証金	206,290	負債の部計	1,844,204
長期前払費用	2,290	純資産の部	
繰延税金資産	167,065	科 目	金 額
		【 株主資本】	1,124,926
		[資本金]	10,000
		[資本剰余金]	4,941
		その他資本剰余金	4,941
		[利益剰余金]	1,109,985
		利益準備金	2,500
		(その他利益剰余金)	1,107,485
		繰越利益剰余金	1,079,606
		その他利益剰余金	27,878
		純資産の部計	1,124,926
資産の部計	2,969,131	負債・純資産の部計	2,969,131

(注)記載金額は、千円単位を切り捨てて表示しております。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によっております。

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物並びに太陽光発電設備(機械装置)については定額法によっております。

無形固定資産

定額法によっております。

なお、のれんについては、投資対象ごとに投資効果の発現する期間を見積り、20年以内で均等償却しております。

2. 重要な引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与の支給に充当するため、支給見込額のうち、当事業年度に負担すべき金額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、計上ります。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法に給付算定式基準によっております。数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度より処理しております。

3. 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は以下のとおりであります。

・移動体通信機器販売関連事業に係る収益認識

当社グループでは、主に消費者に対しスマートフォンの販売及び通信事業者が提供する通信サービスの利用契約の取次を行うことによる対価として通信事業者から手数料を收受しております。このような商品の販売またはサービスの提供については、顧客に商品を引き渡した時点または代理店契約に基づく役務の提供が完了した時点で収益を認識しております。

・携帯電話等契約の取り次ぎに関する携帯電話等契約者が早期に携帯電話等契約の解約を行った場合の移動体通信事業者に対する返金義務

当社で加入申込受付をした携帯電話等契約者が短期解約をした場合に、当社と代理店委託契約を締結している移動体通信事業者に対して返金すべき手数料の支払いに備えるため、短期解約実績率により、短期解約に係る手数料の返金見込額を収益から控除するとともに、返金負債を計上しております。

当期純利益金額

142,132 千円

以上